

平成30年5月22日 会頭記者会見 発言要旨

5月1日より、前京都府商工労働観光部長の兒島宏尚氏が専務理事代行に就いた。事務局を取りまとめ、組織力を高めていってほしい。7月の通常議員総会での議決を経て、正式に専務理事に就任いただく予定だ。

時事の話題

3月決算の上場企業において、2018年3月期の決算がおおよそ出揃った。堅調な世界経済や円安の恩恵を受け、幅広い業種で増収増益となった企業が多かったようだ。

一方で、今季の見通しには慎重な姿勢が目立っている。アメリカにおける長期金利の上昇や通商政策の路線変更等により、今後の為替変動に不透明感が増しており、輸出型企業においては円安レートを想定しづらい状況だ。また、アメリカがイランとの核合意からの脱退と経済制裁の強化を表明しており、近年上昇傾向にある原油価格のさらなる上昇が懸念される。人手不足にあえぐ運送業界や経営基盤の弱い中小企業にとっては、燃料や原材料価格の上昇が経営の大きな足枷になりかねず、今後の動向に注意が必要だ。

個人消費など内需面での不安要素はあるものの、好調なインバウンド需要もあり、現在の景気拡大局面が戦後最長を窺うところまできている。長年にわたるデフレから脱却していくためには、その成長の果実を中小企業や地方まで行き渡らせていくことが重要だ。

京都商工会議所の動き

■京都知恵ビジネスメッセ in PARIS 及び会頭ミッションの派遣について

今年の本所とパリ・イルドフランス地方商工会議所の友好協定30周年という記念の年にあたる。その記念事業として「京都知恵ビジネスメッセ in PARIS」を開催し、あわせて「会頭ミッション」を派遣する。

パリ商工会議所との友好協定について、当初、相互の公式代表団の受入れや、両地域に関連した重要なイベントの情報交換、展示会への協力、産業視察の実施について協定を交わしたが、10年前の20周年の際には、両地域の若者の企業研修促進を目指すことで合意し、当時のシモン会頭と私の間で追加条項に調印した。現在、その調印内容に、両地域の経済交流を相互間で促進することを追加するよう、パリ側に申し入れている。今回、会頭ミッションとして、約25名の訪問団を派遣し、改めて現在のクリング会頭との間で、友好協定の内容を修正・追加して調印し直す予定だ。

また、本所では2005年より中小企業の海外販路開拓支援事業を開始し、パリ市で開催される国際見本市「メゾン・エ・オブジェ」に出展するなど、延べ163社の中小事業の欧州マーケットへの販路開拓をサポートしてきている。こうした海外販路開拓事業の集大成として、本所とパリ商工会議所が友好協定締結30周年を迎えるにあたり、京都商品の展示会「京都知恵ビジネスメッセ in PARIS」をパリ市内で開催することとした。

6月19、20日の2日間、ファッション、ライフスタイル、インテリア分野の39社・120アイテムの商品を集め、現地のバイヤーやデザイナー、メディア、一般消費者など、あわせて約1,000

名の来場を見込んでいる。展示会では京都商品の展示の他、京都とフランスの職人による実演ブースや、マンガコーナー、日本酒の文化に触れていただく酒コーナーなどの企画展示も予定している。

本展示会は、独自の文化や感性を礎に、磨き上げられてきた技術や素材を現代に活かした新商品を多数出展する。これまで海外展開の機会がなかった事業者も多く、初めて海外マーケットにチャレンジする足掛かりになることを期待している。また、出展者と来場者、または出展者同士の交流とコラボレーションを通じて、さらなる経済交流と文化創造を促進する事業となるよう、しっかりと取り組みたい。

■京都府事業引継ぎ支援センターの活動について

昨年度の「京都府事業引継ぎ支援センター」の活動実績と本年度の取組みについて報告する。

現在、戦後に創業した企業の“大企業承継時代”に突入しており、日本商工会議所を中心に全国の商工会議所で事業承継・事業引継ぎの支援を強化して取り組んでいるところだ。本所においても、京都府事業引継ぎ支援センターを開設し、積極的な支援を展開している。昨年度は、センター設置 2 年目となり認知度が広がったことや、事業承継についての関心の高まりもあって、相談件数は 110 件と倍増、成約件数も 14 件と大きく増加した。これは、府内事業所に対して 4 回のセミナー開催、関係団体への 16 回にわたる講師派遣など、積極的に活動した成果だと考えている。

今後も、さらなる周知の強化と案件の発掘が必要と考えており、今年度は 21 件の成約を目指して取組みを加速させたい。具体的には、マッチング実施機関を増やして M&A の実績を作るとともに、地元金融機関や関係機関等とのネットワークを強化し、支援の推進体制整備を進める。また、専門家による特別相談や事業承継セミナーの開催、さらには 4 月に施行された改正事業承継税制の活用を促進するため、専門家による相談窓口の設置などにも取り組むこととしている。

事業承継は早めの対策が重要であることから、金融機関や外部専門機関等との連携を密にして、中小企業の円滑な事業承継支援をさらに強化していきたい。

記者からの質問事項

■民泊法の施行により 6 月 15 日から民泊が営業可能となる一方で、市の条例では営業日数制限や家主の駆けつけ規定が設けられるなど厳しい対応がとられているが、民泊に関する現状に対してどのように捉えているか。

民泊法に基づく営業の届出について、受付開始初日から非常に多くの問合せがあり、5 月 14 日までに 1,575 件の相談があったと聞いている。一方、実際の届出件数は 8 件、受理件数は 2 件と、条例による規制の影響もあってまだ少ないようだ。しかしながら、増加の一途をたどるインバウンドをはじめ、京都への観光需要がますます高まっており、安価な宿泊施設である民泊に対するニーズが非常に高いことが相談件数に現れているのではないかと。

民泊の増加により、ごみ出しや防火・防災などの面で、地域住民の不安が高まっていることは事実であり、住宅地における営業日数の制限など、住民と観光客がうまく共存できるような規制は必要だと考えている。他の地域では民泊を通年禁止する条例が制定されたところもあるようだが、京都においても今後の状況を十分見極めながら、規制を強化するのか、または緩和するのか

を、地域住民の声にしっかりと耳を傾けながら議論していく必要があるのではないかと。

■この数年で宿泊施設が急増し、供給過剰も指摘されはじめているが、会頭のご意見をお伺いしたい。

現状を踏まえた率直な意見としては、宿泊施設が供給過剰になるとは考えていない。

インバウンドの増加により、民泊など個人経営の簡易宿泊所から海外資本の高級ホテルまで、さまざまな宿泊施設が整備されるきっかけとなった。京都が世界的な観光都市、文化都市として交流人口を増やしていくためには、宿泊施設の充実が必要不可欠だと考えている。多くの人が京都に注目し、集まってきていることは、「京都ビジョン 2040」で掲げた「世界交流首都・京都」に近づくための重要な一歩だ。

京都市が 2015 年に策定した「京都市宿泊施設拡充・誘致方針」では、2020 年までに新たに 1 万室が必要とされていたが、昨年度だけでも約 4,500 室が増加しており、さらに本所で把握している今後の開業予定分を加えると、1 万 2 千室を超える見込みだ。将来的に供給過剰になるのかどうかは、インバウンドの増加によって京都に宿泊できず他地域へと分散・流出した需要や、京都への潜在的な宿泊ニーズなど、需要と供給の両面から慎重に判断する必要があると考えている。今年 3 月の京都市内宿泊者のうち、外国人観光客の割合が 4 割になったとの調査結果も出ている通り、この数年の新規需要の多くはインバウンド観光客によるものだが、京都市が方針を策定した当時からインバウンドは大幅に増え、観光客数や宿泊客数も 2、3 年前倒しで目標値を達成してきている。そう考えると、あながち過剰とは言い切れないのではないかと。

2020 年以降もこの流れが続くのか、世界的な経済状況や為替、地政学的リスクなどにも大きく左右され、単純な予測は難しいだろう。とはいえ、京都市の誘致方針を超えるスピードで宿泊施設の整備が進む中で、まちづくりや生活への影響など市民の不安が生まれているのは確かであり、経済界としても一定の懸念は持つておく必要があると考えている。

現在、インバウンドを含めた京都への観光需要が活況となっている背景には、オール京都で長年にわたって京都の都市ブランド向上に取り組み、その魅力を発信し続けてきたことにより、国内外の多くの人々に京都の魅力が伝わり、ぜひ訪れてみたいという需要が広がった成果でもある。日本人の宿泊客が減少しているが、京都で宿が取れないことも減少の大きな要因となっており、宿泊施設が確保できれば、それに伴い回復すると考えている。また今後、東南アジア地域を中心に経済発展が進むことで、京都への観光・宿泊需要はさらに大きくなると予想している。京都としては、都市のブランド価値向上のための努力を、今後さらに強化し、オール京都で知恵を活かした様々な取り組みを世界に向けて発信していくことで、供給過剰にならないようにこれまで以上の活況を作り出していく取組が重要ではないかと。

■ 6 月からの面接解禁を控えて、今年の就職・採用環境について会頭の所見を伺いたい。

人手不足が一層深刻化しており、大企業であっても人材確保に苦慮しているようだ。外資系企業や経団連非加盟企業では、大学 3 年時に既に内定を出している企業があり、19 年卒者の就職活動においても、5 月 1 日の時点で約 4 割の学生が内定を得ているという調査結果も出ている。優秀な人材を少しでも早く囲い込みたいという企業側の思惑が強くなってきていることで、経団連の就活ルールが形骸化しつつあると感じている。

こうした状況下では、中小企業にとって厳しい採用環境といえるが、中小企業でも学生から選ばれるよう、インターンシップなどを通じて学生に向けて自社の強みや魅力などの情報を発信していく努力が必要だ。また、長時間労働の是正やワークライフバランスの確保など、労働環境に対する学生側の見方も厳しくなっている。中小企業であっても自社の労働環境を今一度見直し、

学生から選ばれるような働きやすい企業体質に改善していくことが求められている。

外国人を含めた多様な人材を活用し、雇用の流動性を高めることで生産性の向上を図っていくことは、日本の成長戦略においては必要不可欠だ。通年採用など、国際標準に近い採用手法をうまく活用していくことを検討する時期に来ているのではないかと。

■パリ商工会議所との友好協定締結 30 周年にあたり、これまでの相互交流についてどのように評価しているか。また、今後どのように相互で連携していくのか。

これまで経済交流の一環として、若手職人の相互での受け入れなど、人材育成の面で交流が深まってきたことは一つの成果だと考えている。今後、中長期的な視点で相互にウィンウィンとなるような、具体的な成果を生み出していけるような関係を築いていきたい。

以 上

定例会頭記者会見



日時：平成 30 年 5 月 22 日(火)14：00～14：30

会場：京都商工会議所 3階 第3会議室

1. 知恵ビジネスメッセ in PARIS 及び

会頭ミッションの派遣について・・・資料①

2. 京都府事業引継ぎ支援センターの活動について・・・資料②

以 上

京都商工会議所・パリイルドフランス地方商工会議所 友好協定調印書（修正・追記）

京都商工会議所とパリ・イル・ド・フランス地方商工会議所は、この度の友好協定30周年を機に、1988年、2008年に締結した友好協定の重要3項目のうち、「活動」の分野において、下記の通りその内容を修正・追記する。

記

・活動

両商工会議所は両地域の経済上の利益のために両地域内で主催する博覧会や展示会に協力する。

两会議所は両地域の商工業者間で、輸出、投資並びに技術交流を促進するため産業視察を実施する。

两会議所の協力関係は、両地域の産業人材育成を促進することを目指していく。そのため两会議所は相互地域の留学生など若者の企業研修や視察、交流にも協力する

两会議所は両地域のSDGsにおける課題研究などに向けて、両地域の商工業者が参加する日仏経済交流活動を促進する。

以上

2018年6月19日

京都商工会議所・パリ商工会議所 友好協定調印書

京都市とパリ市は両者の歴史的な性格と伝統的文化の上に立ち、相互の友好交流を促進するため友情盟約を締結した。

京都・パリ両地域における商工業の最も重要な組織であり且最大の代表である京都商工会議所とパリ商工会議所は友好関係、情報交換、活動という非常に重要な3項目についての協力関係を樹立するため、ここに協定を締結する。

・ 友好関係

両会議所は相互の公式代表団を歓迎し、両者の友好関係を促進するため代表団の要望に可能な限り応ずる。

・ 情報交換

両会議所は両地域に関連した重要なイベントについて相互に情報を交換する。

両会議所は両地域の経済動向と発展、特に、都市計画と観光に関する資料を交換する。

・ 活動

両会議所は両地域の経済上の利益のために両地域内で主催する博覧会や展示会に協力する。

両会議所は両地域の商工業者間で、輸出、投資並びに技術交流を促進するため産業視察を実施する。

両会議所は、それぞれの商工会議所の管轄企業のグローバルな事業展開を促進することを目的に協力し合う。人材育成分野においても、その両会議所の協力のもと、両地域の若者の企業研修実現を目指していく。

1988年 1月15日
改定 2008年 10月16日

京都商工会議所
会頭

立石義雄

パリ商工会議所
会頭

ピエール・シモン

パリ・京都両商工会議所友好協定締結30周年/パリ市・京都市友情盟約締結60周年記念事業
 京都知恵ビジネスメッセ in PARISの実施について
 「KYOTO RÉVÉLATIONS～Savoir, Tradition et Innovation Kyoto～」

イベント名：KYOTO RÉVÉLATIONS ～Savoir, Tradition et Innovation Kyoto～
 (京都発見！～知る、伝統を、革新を、京都を～)

日時：6月19日(火) 12:00～19:00

6月20日(水) 10:00～18:00 (予定)

会場：レ・サロン・オッシュュ・パリ 1階 エリゼの間 (9 Avenue Hoche, 75008 Paris)

主催：京都商工会議所、京都知恵ビジネスメッセ in PARIS 実行委員会

共催：京都市

後援：京都府、(独法)日本貿易振興機構(JETRO)

協力：パリ・イル・ド・フランス商工会議所・日仏経済交流委員会
 イル・ド・フランス手工業・工芸業者会議所 (CRMA)

出展者数：39社 (約120アイテム)

出展分野：ファッション、ライフスタイル、インテリア 等

来場者：現地バイヤー、デザイナー、メディアなど約1,000名 (見込)

内容：①オープニングレセプション

日時：6月19日(火) 12:30～13:30

場所：展示会場内レセプションスペース

参加者：京都側60名、パリ側60名

主な出席者：立石義雄会頭、門川大作市長、齋藤茂京都知恵ビジネスメッセ in PARIS 実行委員長、納屋嘉人本所国際交流特別委員長
 Didier KLING パリ商工会議所会頭、Anne HIDALGO パリ市長 (予定)、
 Aurent MUNEROT イル・ド・フランス手工業・工芸業者会議所会頭、
 木寺昌人駐フランス日本国大使 (予定)

プログラム：主催者挨拶、来賓挨拶、調印式、鏡開き、乾杯 (日本酒)

※鏡開き並びに乾杯の日本酒は宝酒造(株)より提供

②展示ブース：京都の知恵と技術を活かした商品・素材のブース展示

③実演ブース：イル・ド・フランス手工業・工芸業者会議所の協力のもと、京都とフランスの職人が実演披露することで、職人同士の交流を促進し、ものづくり技術の発展やコラボレーションの機運を醸成

④MANGA コーナー：「京都国際マンガミュージアム」と連携し、フランスでも人気の日本発カルチャー「マンガ・アニメ」を紹介

⑤SAKE コーナー：近年、フランスで注目を集める日本酒の味わいとその文化について紹介

公式HP：<http://www.kyo.or.jp/kyoto-revelations/> (日仏2か国語)

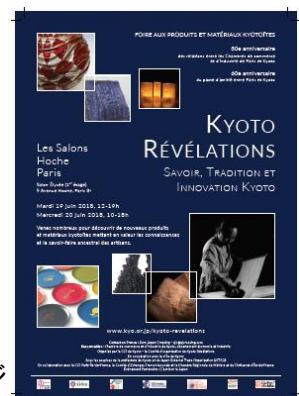
公式 facebook ページ：<http://www.facebook.com/kyotorevelations/> (日仏2か国語)



公式 HP



公式 facebook



チラシイメージ

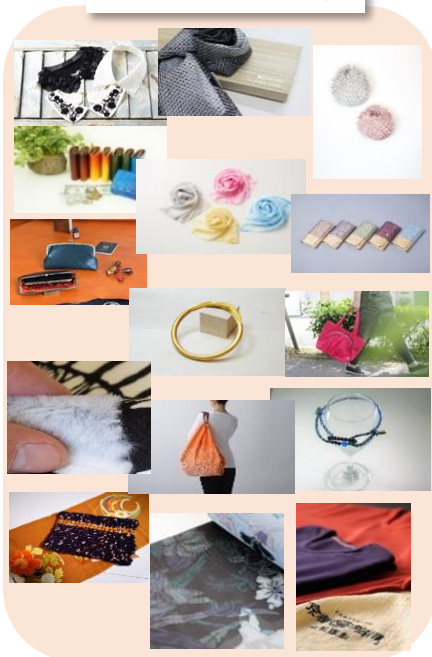
出展事業者：

(順不同)

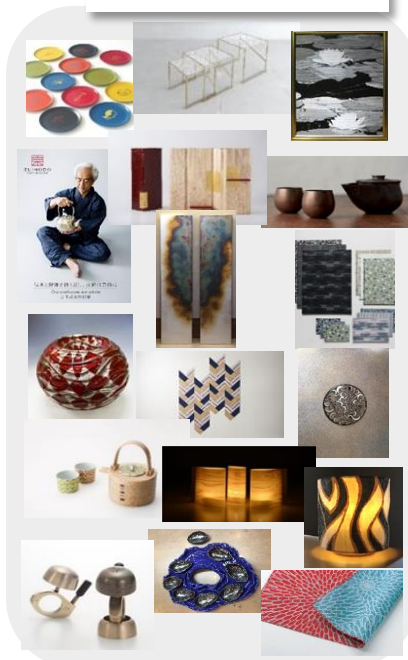
ファッション	1	株式会社エミュ・ラクサイ
	2	近江屋株式会社
	3	株式会社片山文三郎商店
	4	株式会社京でん
	5	オフィスアイ 京都山本製革店
	6	株式会社京都絞美京
	7	(株)金箔押山村 GOLDREAM
	8	秀和株式会社
	9	株式会社ティーヘッド
	10	寺島保太良商店
	11	株式会社中野伊助
	12	PRIBONDS
	13	丸和商业株式会社
	14	宮階織物株式会社
	15	株式会社山城
ライフスタイル	16	株式会社井助商店
	17	株式会社伊と幸
	18	川並鉄工株式会社
	19	京都瑞鳳堂
	20	京仏具株式会社小堀

ライフスタイル	21	熊谷聡商店
	22	弘誠堂
	23	株式会社尚雅堂
	24	株式会社丈夫窯
	25	西陣織テキスタイルブランド STARRAIN
	26	株式会社中嶋象嵌
	27	株式会社西川貞三郎商店
	28	西村友禅彫刻
	29	株式会社白龍庵勝山
	30	二方屋
	31	有限会社平安陶花園
	32	山田繊維株式会社
インテリア	33	和硝子屋株式会社
	34	表望堂
	35	株式会社日吉屋
	36	真葛 宮川香齊
	37	有限会社YS企画
	38	渡文株式会社
	39	株式会社和紙来歩

ファッション 15社



ライフスタイル 17社



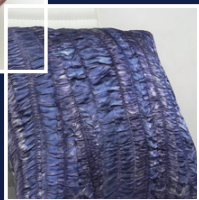
インテリア 7社



FOIRE AUX PRODUITS ET MATÉRIAUX KYOTOÏTES

30e anniversaire
des relations entre les Chambres de commerce
et d'industrie de Paris et Kyoto

60e anniversaire
du pacte d'amitié entre Paris et Kyoto



Les Salons
Hoche
Paris

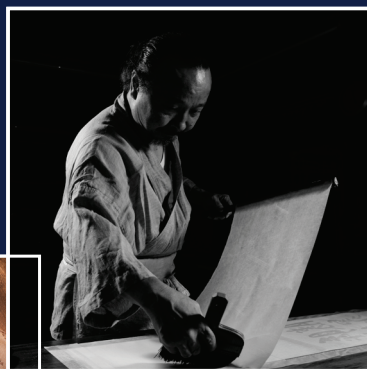
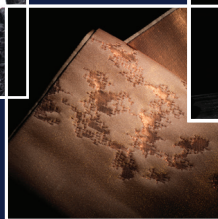
Salon Élysée (1^{er} étage)
9 Avenue Hoche, Paris 8^e

Mardi 19 juin 2018, 12-19h
Mercredi 20 juin 2018, 10-18h

Venez nombreux pour découvrir de nouveaux produits
et matériaux kyotoïtes mettant en valeur les connaissances
et le savoir-faire ancestral des artisans.

KYOTO RÉVÉLATIONS

SAVOIR, TRADITION ET
INNOVATION KYOTO



www.kyo.or.jp/kyoto-revelations

Contact en France : Euro Japan Crossing - ejc@ejcrossing.com

Responsables : Chambre de commerce et d'industrie de Kyoto, département économie et industrie

Organisé par la CCI de Kyoto - le Comité d'organisation de Kyoto Révélations

En coopération avec la ville de Kyoto

Sous les auspices de la préfecture de Kyoto et du Japan External Trade Organization (JETRO)

En collaboration avec la CCI Paris-Île-de-France, le Comité d'Echanges Franco-Japonais et la Chambre Régionale de Métiers et de l'Artisanat d'Île-de-France
Événement Partenaire : C'est bon le Japon



Points d'intérêts

Zone exposition :

une centaine de créations seront présentées par 39 producteurs kyotoïtes dans des domaines variés comme la mode, la vie quotidienne, la décoration d'intérieur.



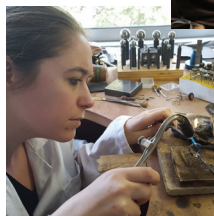
■ **Zone démonstration** : des artisans français et kyotoïtes feront une démonstration simultanée de leurs techniques traditionnelles et de leur esprit artisanal transmis de génération en génération dans ces deux pays.

Collaboration : CRMA

Domaines présentés :

Kyoto : encadrement japonais, teinture shibori, tissage nishijin-ori, damasquinage, travail des métaux, parapluies japonais, laques...

France : orfèvrerie, marqueterie, teinture, papier japonais, porcelaine, cire, arts textiles...



■ **Coin saké** : en plein boom, le *nihonshu* (saké) japonais sera présenté au cours d'une dégustation (100 premières demandes par jour uniquement).



■ **Coin manga** : les mangas et animés japonais, phénomènes culturels japonais très populaires en France, y seront également présentés.

Une démonstration de dessin de manga aura également lieu.



Inscriptions préalables

Pour les personnes souhaitant venir à notre exposition : veuillez remplir le formulaire de pré-inscription ci-dessous. À noter que l'entrée restera possible même sans s'être inscrit au préalable. Toutefois, de **petits cadeaux de Kyoto** attendent tous les cent premiers inscrits, et ce, chaque jour ! Nous vous attendons nombreux.

www.kyo.or.jp/kyoto-revelations

平成29年度 京都府事業引継ぎ支援センター 結果報告 (創業・事業承継推進室)

年度	H28	H29
相談	55件	110件
成約	9件	14件

【受付】

相談企業件数	総数	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
譲受(買い)	50	7	10	6	7	17	3
譲渡(売り)	59	12	17	7	12	10	1
その他	1	0	0	0	0	1	0
今期受付合計	110	19	27	13	19	28	4

【上記受付の内、二次対応】：民間登録支援機関を利用したマッチング

譲受・譲渡別件数	総数	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
譲受(買い)	0	0	0	0	0	0	0
譲渡(売り)	0	0	0	0	0	1	0
合計	1	0	0	0	0	1	0

【上記受付の内、三次対応】：特定のマッチング候補が決まっている案件等

相談企業件数	総数	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
譲受(買い)	10	0	1	4	3	2	0
譲渡(売り)	4	0	2	0	1	1	0
合計	14	0	3	4	4	3	0

相談企業件数	総数	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
前期繰越	47	8	17	9	5	7	1
今期受付譲受(買い)	50	7	10	6	7	17	3
今期受付譲渡(売り)	59	12	17	7	12	10	1
今期受付その他	1	0	0	0	0	1	0
成約	14	0	3	4	4	3	0
断念	6	0	4	1	1	0	0
次期繰越	137	27	37	17	19	32	5

●京都府事業引継ぎ支援センターの現状

- ◇相談件数は、昨年から倍増し、譲受相談の割合が増えてきた。譲渡相談の潜在需要は多くあると思われる。金融機関や府内商工会議所・商工会等と連携して案件のさらなる掘り起しが必要。
- ◇支援機関・金融機関と連絡会議を開催して、支援策・情報の共有と案件の紹介を依頼している。
- ◇課題としては、譲渡相談について、民間登録支援機関を活用したマッチング(二次対応)支援の強化。
- ◇事業承継税制の改正の普及促進については、専門家による相談窓口を設定(特別相談：予約制)予定。

事業承継 [京都府事業引継ぎ支援センター]

平成28年		平成29年		対前年比 増加率	平成30年 目標
目標	成約	目標	成約		
9件	9件	15件	14件	155.6%	21件

H30年度取組内容

(1) マッチング実施機関を増やし、二次対応(M&A)の実績をつくる (二次対応比率0.0%)

①登録民間支援機関・マッチングコーディネーターの登録拡大を図る

契約先

- ・(株)オンデック
- ・(株)ストライク
- ・(株)日本M&Aセンター
- ・京都銀行
- ・京都中央信用金庫
- ・(株)エクステンド(5月新規)
- ・(株)フォーナレッジ(5月新規)

②後継者不在案件の外部機関への引渡し (平成30年5月より) **新規**

(2) 金融機関連絡会議の内容の充実・案件発掘のためのネットワークを強化する

年2回開催予定。連携による案件の発掘・「事業承継アンケート」の実施依頼

[現在のネットワーク構成メンバー]

- ・京都銀行・京都中央信用金庫・京都信用金庫・京都北都信用金庫・京都信用保証協会・日本政策金融公庫
- ・京都府・京都市
- ・(公財)京都産業21

(3) 府内各会議所との情報共有の強化と案件発掘 **新規**

6月より府内7会議所への個別アプローチ開始

(4) 特別相談日の設定と事業承継セミナーの開催

①当センターの周知と案件発掘を図るため、特別相談日(隔月開催予定)を設定してPRを図る。 **新規**

②早期の相談を促す事業承継セミナーの開催(年3回予定)。

(5) (改正)事業承継税制に対応する窓口の設置(6月～) **新規**

税務相談の一環として、平成30年6月より会議所内に窓口を設置(予約制)

(6) 経営支援員からの案件増加のため、経営支援員との情報共有を図る

①事業承継に関する相談目標設定の変更により相談案件の増加を図る **改定**

⇒「事業承継アンケート」使用をツールとする目標設定に変更

②小規模事業者持続化補助金における事業承継計画策定先(60歳以上)へのアプローチ

③支援員向け説明会の実施